



防災ハザードマップ

裏面の防災ハザードマップは、国土交通省および千葉県が指定した「洪水浸水想定区域」と、千葉県が指定した「土砂災害警戒区域」に基づき作成しています。

マップに示した「浸水区域」「土砂災害危険箇所」以外の所でも、場所によっては浸水や土砂災害が発生することもありますので、十分注意してください。

その他、四街道市における指定避難所などを掲載しています。

※本マップは水防法第15条3項に基づき作成しています。

※四街道市において「津波災害警戒区域」、「津波浸水想定区域」、「高潮浸水想定区域」の指定はありません。

※本マップに雨水出水（内水）の掲載はありません。

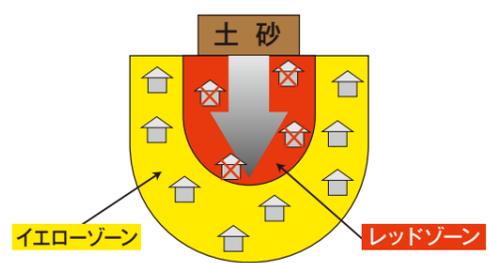
土砂災害に関する情報

●土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域は、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（通称、土砂災害防止法）に基づき、がけ地の崩壊や土石流が発生した場合に住民に危害が生じる恐れのある区域として、千葉県が指定する区域です。がけ崩れや地すべり、山腹崩壊の危険性がある箇所として、千葉県が行った調査結果をもとに示しています。

警戒区域と特別警戒区域の設定

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）を設定しています。



警戒区域イエローゾーン	土砂災害のおそれがある区域
特別警戒区域レッドゾーン	建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

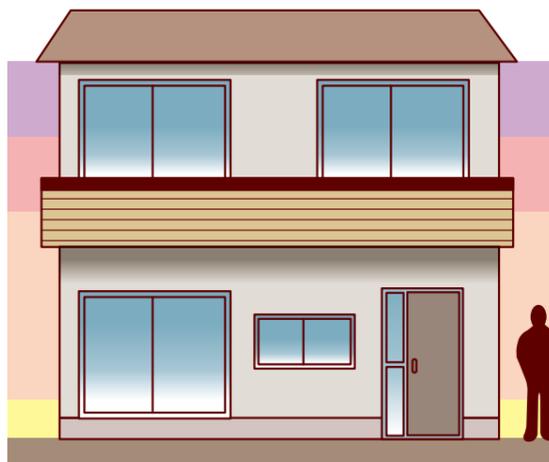
浸水に関する情報

●想定される最大規模の降雨によって、利根川、高崎川および印旛沼流域の河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と深さなどを掲載しています。

【前提となる降雨量】

- ・利根川（平成29年7月20日指定）：72時間総雨量 491mm
- ・高崎川および印旛沼流域の河川（令和2年5月28日指定）：24時間総雨量 668.7mm

浸水の深さについて



5m以上(2階水没)
3m以上(2階浸水)
0.5m～3m未満(1階床上浸水)
0.5m未満(1階床下浸水)

5.0m 以上の浸水想定区域
3.0～5.0m 未満の浸水想定区域
0.5～3.0m 未満の浸水想定区域
0.5m 未満の浸水想定区域

洪水ハザードマップでは、想定される浸水の深さを色別で示しています。

災害時には、正確な情報を入手することが大切です

市では、次のような方法で皆さんに情報を発信しています。平時から、正確な情報を入手するために、情報入手の方法を確認しておきましょう。また、家族や地域の皆さんで情報を共有できるようにしましょう。

防災行政無線

災害時の避難情報などの防災情報をはじめ、平常時には市からの行政情報（行方不明者、振り込め詐欺などの情報）を放送します。

※音声は、スピーカーの遠近や向きによって聞こえ方が異なる場合があります。

【防災行政無線 テレホンサービス（無料）】
防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかった場合など、24時間いつでも電話で確認できます。☎0120-972-302

メール配信サービス「よめーる」

防災行政無線の放送内容を、メールでお知らせするサービスです。※登録無料

【登録方法】QRコードを読み取る、または直接アドレスを入力して、空メールを送信

✉ e-yomail@xpressmail.jp

※市ホームページでメール配信内容の履歴がご覧いただけます→

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

四街道市防災ハザードマップ（WEB版）

市内の防災施設や危険箇所をパソコンやスマートフォンから、いつでも確認することができます。

電気・水道・ガスなどのライフラインや道路・交通情報（リンク集）

各種リンク先を掲載しています。災害時に限らず、平常時においてもご活用ください。

CATV296

コミュニティチャンネルのデータ放送にて、防災行政無線で放送した内容や市からの緊急情報などが確認できます。

災害時電話・FAX配信サービス

携帯電話やスマートフォンなどを使用していない方で緊急情報の入手が困難な方を対象に、ご自宅の電話やFAXに災害情報を自動配信するサービスです。

スマートフォンアプリ

【共通事項】
Android・iOS対応、サービス・アプリ料は無料ですが、情報の受信などにかかるパケット通信料は、利用者負担となります。

▶「四街道市防災情報」Twitter
（ユーザー名 @kiki_yotsukaido）
四街道市に関する防災、災害等に関する情報をツイートします。

▶LINE（LINE ID @yotsukaidocity）
市政情報をはじめ、災害時の緊急情報やイベント情報をお伝えします。

▶Facebook
市政情報をはじめ、災害時の緊急情報やイベント情報をお伝えします。

▶Yahoo!防災速報
アプリを活用して、災害が発生する恐れがある場合や災害発生時に、避難情報や避難所開設情報などの防災速報を配信します。

【設定方法】

- ①プッシュ通知を「オン（許可）」にする
- ②「現在地運動通知の設定（位置情報）」を「オン（許可）」にする
- ③「地域の設定」で「千葉県四街道市」を設定する
- ④アプリ画面右上の「設定（歯車マーク）」を押し、「自治体からの緊急情報」を「オン」に設定する

※パソコンからのメールアドレスを登録すれば、携帯電話・パソコンからでも受信可能です

©「Yahoo! 防災速報」紹介ページ <http://emg.yahoo.co.jp/>

警戒レベル **4** ひなんしじ **避難指示で必ず避難**

ひなんかんこく **避難勧告は廃止です**

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	 <p>災害発生 又は切迫</p> <p>きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1</p>	<p>災害発生情報 (発生を確認したときに発令)</p>
4	 <p>災害の おそれ高い</p> <p>ひなんしじ 避難指示※2</p>	<p>・避難指示(緊急) ・避難勧告</p>
3	 <p>災害の おそれあり</p> <p>こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※3</p>	<p>避難準備・ 高齢者等避難開始</p>
2	 <p>気象状況悪化</p> <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	 <p>今後気象状況 悪化のおそれ</p> <p>早期注意情報 (気象庁)</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、
すでに安全な避難ができず
命が危険な状況です。
**警戒レベル5緊急安全確保の
発令を待ってはいけません！**

令和3年5月20日から
避難勧告は廃止されました。
これからは、
**警戒レベル4避難指示で
危険な場所から全員避難
しましょう。**

避難に時間のかかる
**高齢者や障害のある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう。**

出典：内閣府ホームページ https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/ 「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」を加工して作成

内閣府(防災担当)・消防庁・四街道市

ひなん「避難」って何すればいいの？

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。



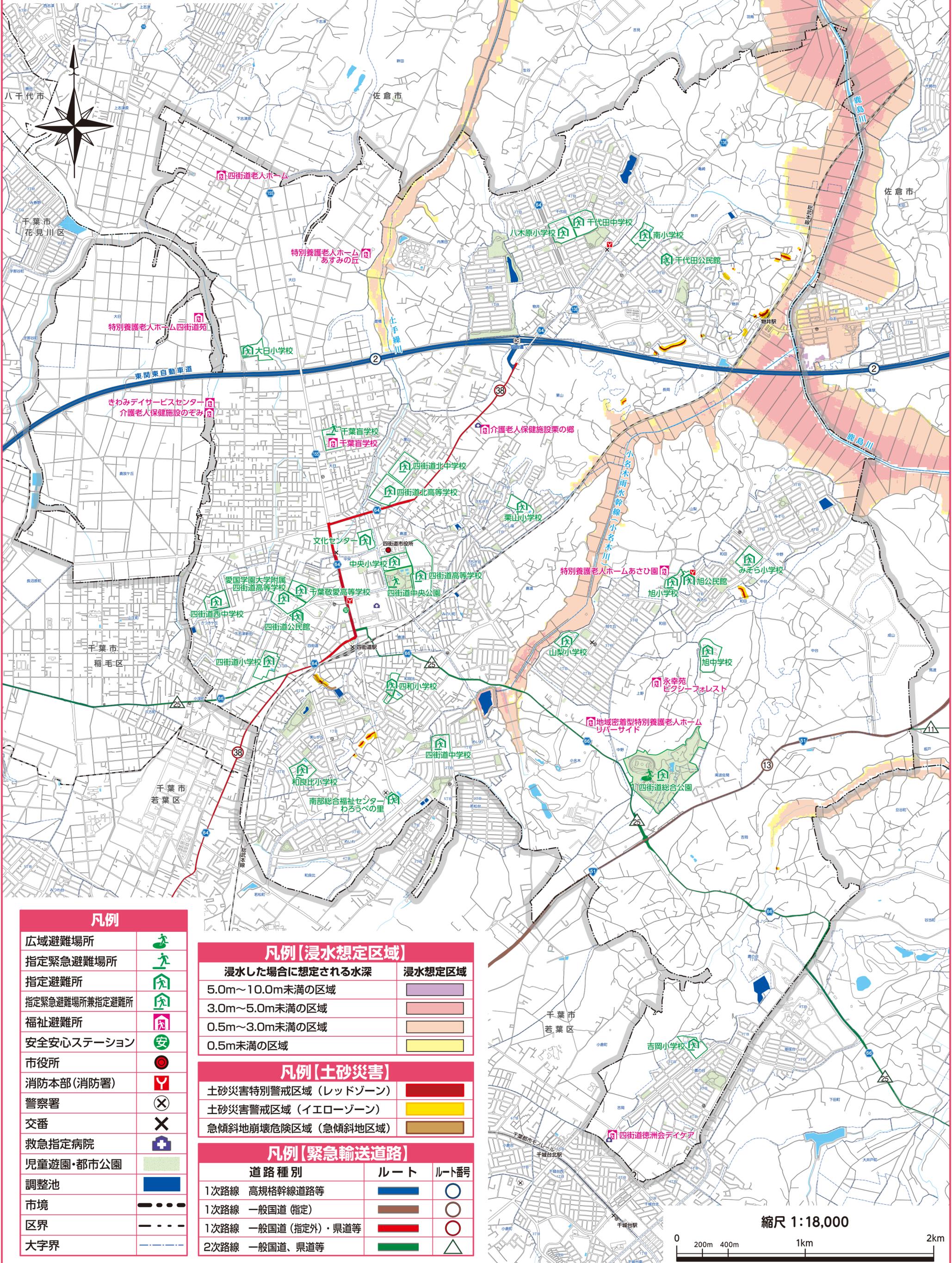
「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない (入っていると…)
 - 流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります
 - 地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります
- 浸水深より居室は高い
 - 3・4階: 5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
 - 2階: 3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
 - 1階: 0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
 - 1階床下: 0.5m未満 (1階床下浸水)
- 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと…)
 - 水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。

出典：内閣府ホームページ https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/ 「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」を加工して作成

防災ハザードマップ



凡例

広域避難場所	
指定緊急避難場所	
指定避難所	
指定緊急避難場所兼指定避難所	
福祉避難所	
安全安心ステーション	
市役所	
消防本部(消防署)	
警察署	
交番	
救急指定病院	
児童遊園・都市公園	
調整池	
市境	
区界	
大字界	

凡例【浸水想定区域】

浸水した場合に想定される水深	浸水想定区域
5.0m～10.0m未満の区域	
3.0m～5.0m未満の区域	
0.5m～3.0m未満の区域	
0.5m未満の区域	

凡例【土砂災害】

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)	
土砂災害警戒区域(イエローゾーン)	
急傾斜地崩壊危険区域(急傾斜地危険区域)	

凡例【緊急輸送道路】

道路種別	ルート	ルート番号
1次路線 高規格幹線道路等		
1次路線 一般国道(指定)		
1次路線 一般国道(指定外)・県道等		
2次路線 一般国道、県道等		

縮尺 1:18,000

